

ヘッドエンド装置内蔵用

出力混合器

品番 HCB-1001(JIS)
HCB-1101(EIA)

取扱説明書

DXアンテナ株式会社

このたびは、DXアンテナ製品をお買上げいただきまことにありがとうございます。
この装置を正しくご使用いただくために、取扱説明書をよくお読みください。

目 次

1. 機器概要.....	2
2. 特 長.....	3
3. 規格とブロックダイヤグラム.....	3
(1) 規 格	
(2) ブロックダイヤグラム	
4. 各部の説明.....	5
前面パネル・背面パネルの説明	
5. 使用上の注意.....	5
6. 付 属 品.....	6
7. 外 観 図.....	7

1. 機器概要

本器はヘッドエンド装置に内蔵され、FMシグナルプロセッサ、FM変調器等の機器よりのFM放送信号（76MHz～90MHz）を混合し、CATVシステムに送り出すことを目的とした、出力混合器です。最大8波までのFM放送信号を混合、出力することが可能です。

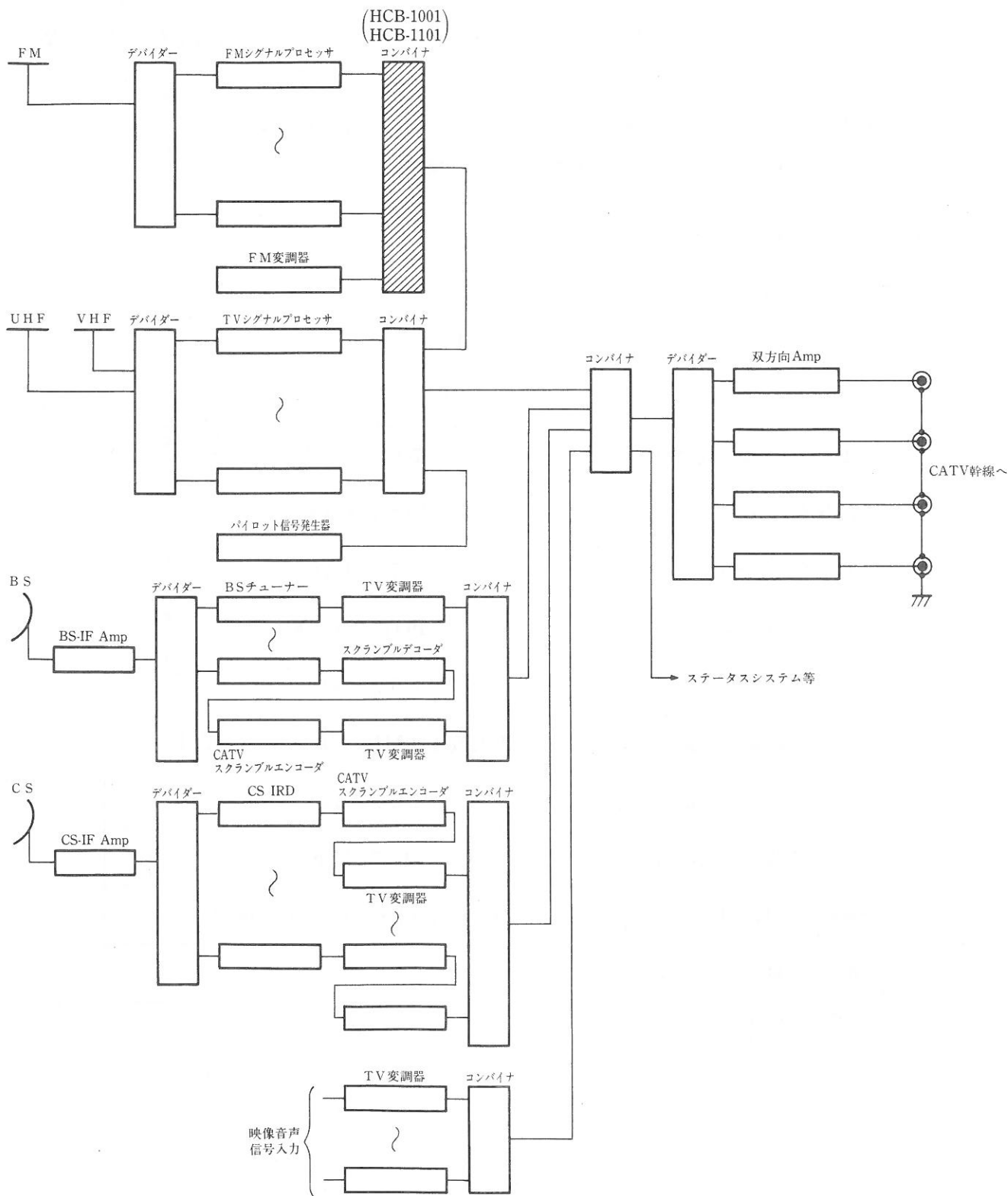


図-1 CATVシステム例

2. 特 長

- (1) 8系統の入力端子を備え、最大8波までのFM放送信号を混合出力することが可能です。
- (2) 出力段にはFM放送帯バンドパスフィルタを備え、FM放送信号以外の不要な信号をカットします。
- (3) 出力信号レベルモニタを備え、CATV ヘッドエンドシステムのレベル設定が容易に行なえます。
- (4) 筐体・パネルにアルミを採用することにより、たいへん軽量です。
- (5) ラックパネルは、JIS・EIA規格をそれぞれ採用しています。

3. 規格とブロックダイヤグラム

(1) 規 格

<表 - 1>

項 目 [単位]	仕 様
使 用 周 波 数 [MHz]	76 ~ 90
入力インピーダンス[Ω]	75×8・F形
出力インピーダンス[Ω]	75・F形
出 力 モ ニ タ [dB]	-19 (75Ω・F形)
帯域内挿入損失[dB]	15.0 以下
帯域外減衰量[dB]	中心周波数±20MHzにおいて 20.0以上
端子間結合損失[dB]	20.0 以上
入出力端子 VSWR	1.5 以下
外形寸法(W×H×D) [mm]	480(482.6)×49(43.7)×396.4
重 量 [kg]	2.8
備考 ()値はHCB-1101	

(2) ブロックダイヤグラム

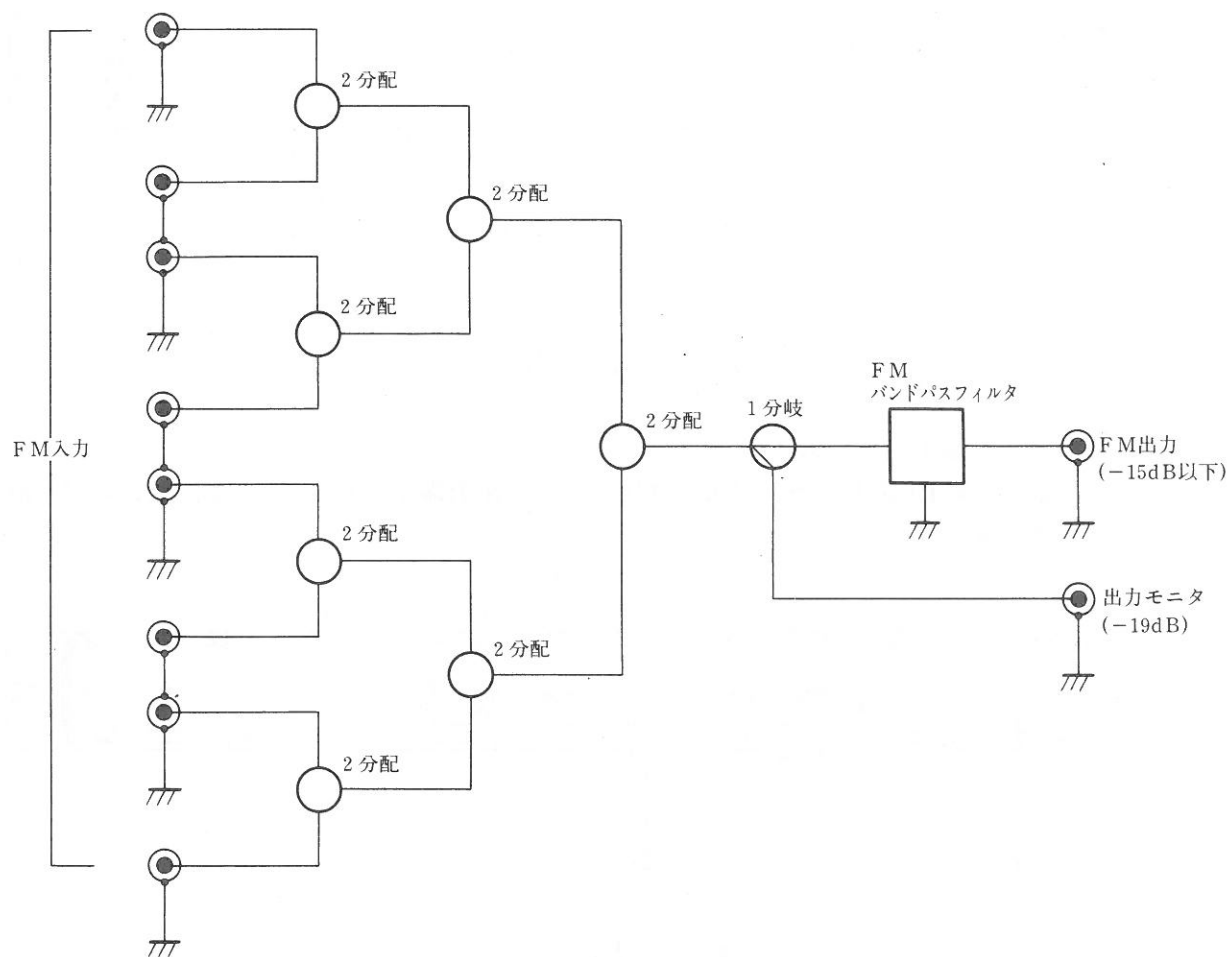
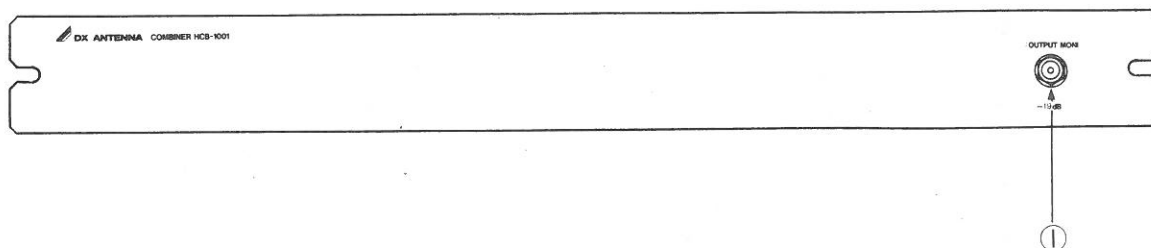


図-2 ブロックダイヤグラム

4. 各部の説明

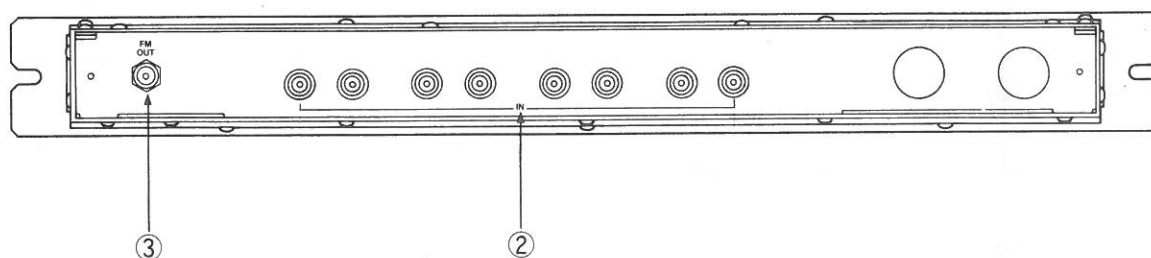
前面パネル・背面パネルの説明。



図－3 前面パネル

① 出力モニタ端子（－19dB）

出力混合器のRF出力レベルのモニタ端子です。出力端子に対して、19dB 低いレベルがモニタされます。



図－4 背面パネル

② 入力端子（8系統）

FM放送信号の入力端子です。最大8波までのFM放送信号が入力可能です。

③ FM出力端子

入力端子②より入力された、FM信号の混合出力端子です。

5. 使用上の注意

- (1) システム接続時、入力端子に空端子が生じる場合は必ず、付属ダミー抵抗を接続し、終端してご使用ください。
- (2) 本器に、入力混合されたFM放送信号出力レベルは、前面出力モニタで観測される値より、約19dB高い値となります。ヘッドエンドシステムレベル測定時にはご注意ください。

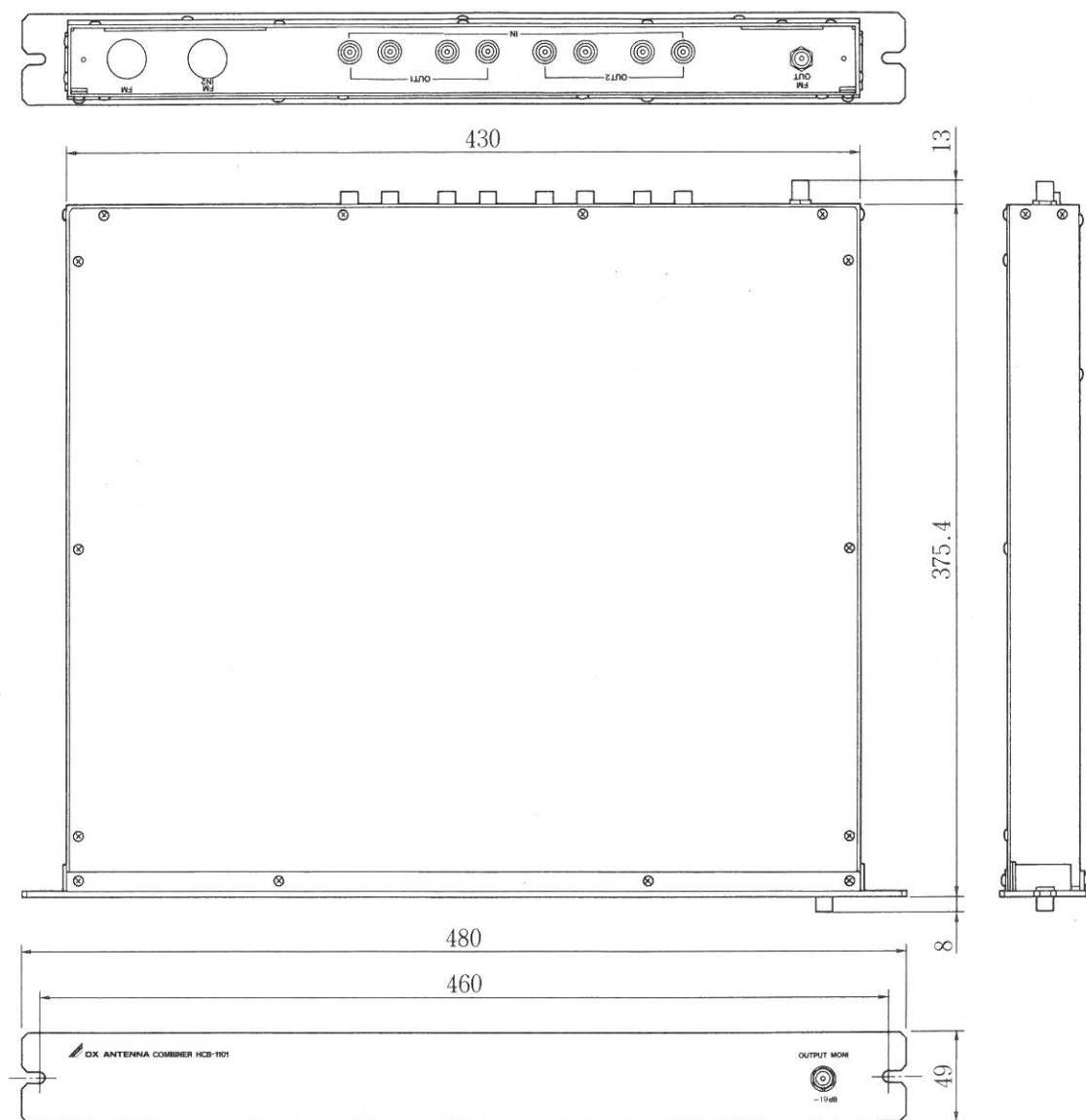
6. 付 属 品

75Ωダミー抵抗	6
F-5 接栓	9
F-5 リング	9
(+)丸皿小ねじ	2(4)
ローゼットワッシャ	2(4)
取扱説明書	1

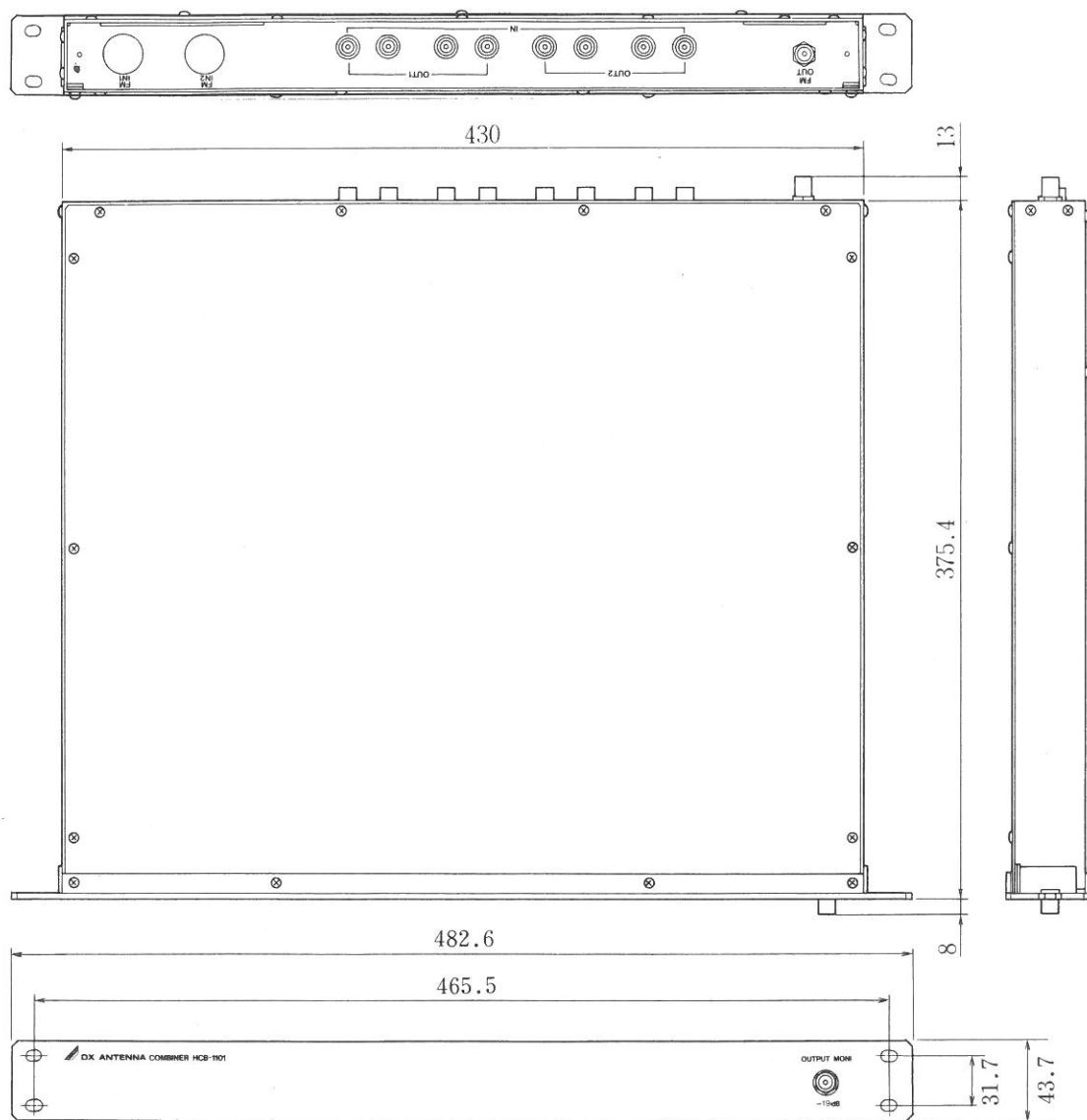
注)・()値はHCB-1101

・ラック組み込み時、員数がとなります。

7. 外 観 図



HCB-1001



HCB-1101

